

UBICの施設使用料のご案内

プロジェクトルーム (研究開発室)



3Dシアター



運動解析 ルーム



インキュベーションスペース (会員制)



施設利用メニュー		使用単位	使用料
プロジェクトルーム (研究開発室) ★★	個室	1室1年	(大:16.8㎡) 798,600円 (中:13.4㎡) 638,880円 (小:6.7㎡) 319,440円
3Dシアター ★		1室1回(※1)	26,400円
運動解析ルーム ★		1室1回(※1)	19,800円
インキュベーションスペース(会員制) ★★		1IDカード1月(※2)	3,000円
研究サーバ クラウドサービス	一般 ★	1月	35,000円
	AI ★	1月	50,000円

(※1) 1回の利用は、8:30～12:30もしくは13:00～17:00となります。

(※2) 2週間未満の使用期間については、1,500円となります。

(※3) 使用可能時間：平日(土日・祝日・年末年始除く) 8:30～17:00
土日・祝日及び時間外のご利用につきましては、別途御相談ください。

【減免対象：減免率】

★認証大学発ベンチャー企業：5/10

☆本学の教員と共同研究を行う学外の者又は
その教員がその研究を目的に使用する場合：1/10

産学イノベーションセンター UBIC (University-Business Innovation Center)

- 産学官連携の推進
- 共同研究・受託研究等の推進、外部資金の導入
- 企業等からの技術相談や経営相談
- 人材育成、大学発ベンチャーや起業家精神の育成
- 知的財産の管理・活用
- 研究成果の紹介、研究者の技術シーズの情報提供
- 最先端 I C T 情報を発信するフォーラムの開催
- I C T 関連の各種講習会の開催
- 施設の提供

※ UBICは、会津オープンイノベーション会議（Aizu Open Innovation：AOI会議）を中心とした産学官連携活動が評価され、2020年12月には、経済産業省の「地域オープンイノベーション拠点 J-Innovation HUB」に認定されました。

また、経済産業省の令和4年度産学連携推進事業費補助金（地域の中核大学等のインキュベーション・産学融合拠点の整備）事業により施設改修を行い、2024年10月1日に「ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点」としてリニューアルオープンしました。

お問合せ先

会津大学産学イノベーションセンター（UBIC）

〒965-8580

福島県会津若松市一箕町大字鶴賀字上居合90

電話：0242-37-2776 FAX：0242-37-2778

e-mail：ubic@u-aizu.ac.jp

ホームページ：https://www.ubic-u-aizu.jp/



会津大学 THE UNIVERSITY OF AIZU
～ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点～
Fukushima Digital Innovation Center

産学イノベーションセンター
University-Business Innovation Center



会津大学

～ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点～

社会ニーズに対応する5つの先端ICT専門ラボ（研究環境）とイノベーション創出のためのオープンな環境を融合した地域の中核拠点です

▶ オープンイノベーションのハブ機能の強化 ▶ 高付加価値な研究成果の創出と産業移転 ▶ スタートアップの創出と成長支援



■ 3Dシアター / 3D theater
セミナーや研究会、その他プレゼンテーションの場としてご利用いただけます（定員60名程度）

■ コワーキング・ラウンジスペース
/ Coworking and lounge space
ベンチャー起業創出等のスタートアップを支援するためのコワーキングスペースや学生体験スペースを提供します



■ ミーティングスペース
/ Meeting Space
多様なステークホルダーとの交流や、自治体・企業等との会津オープンイノベーション会議（AOI会議）等を促進します



■ エントランス / Entrance



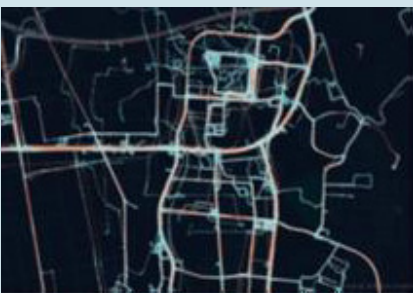
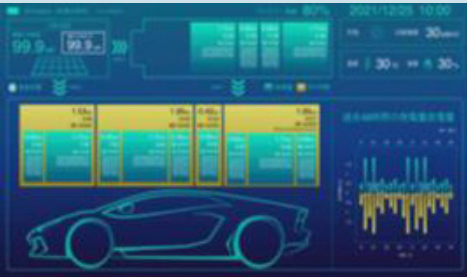
■ プロジェクトルーム（研究開発室）
/ Project Room (R&D room)
大学発ベンチャー企業やIT企業等の入居により産学連携による共同研究を促進します



※UBIC施設内、ゲストWi-Fi利用可能。また、教育・研究機関用の国際無線LANローミングサービス「eduroam」についてもゲスト利用が可能。
プロジェクトルーム（研究開発室）、3Dシアター、運動解析ルームは有線LANも利用可能。



■ 研究ラボエリア
/ Research Lab Area
先端ICT研究を行うことが可能な5つの研究ラボ（研究環境）を新設、ICT技術を得得するリカレント教育の拡充など人材育成面での地域貢献を促進します

AIラボ （人工知能）	DSラボ （データサイエンス）	CNラボ （カーボンニュートラル）	CSラボ （サイバーセキュリティ）	CPSラボ （サイバーフィジカルシステム）
- 多数GPU搭載計算サーバによる大量データAIモデル - 電力測定装置やFPGAによるAIチップ処理性能実証 - 各種AI+IoT処理の実証環境の整備 	- 計算サーバによる大量データ処理環境 - 解析結果の可視化とデモンストレーションデータ - インタフェース／解析ツール整備 	- CO2循環や再エネ関連モニタ - 各種エネマネシステム対応 - 会津若松市脱炭素先行地域連携 	- サイバーレンジ演習環境整備 - 演習用最新シナリオ作成と検証 - ロボットセキュリティ実証環境 	- 運動解析ルーム環境整備 - ロボット関連CPS実証実験対応 - 遠隔地との仮想環境構築実証 